

林業技術センター  
普及班便り  
(第34回)

# いわての林業人 13

## 一 はじめに

今月は、葛巻町の坂本哲哉さんをご紹介します。



さかもと てつや  
坂本 哲哉さん

## 二 人物紹介

### 【プロフィール】

坂本さんは葛巻町の生まれで、現在葛巻町森林組合の職員として勤務されています。

坂本さんは地元の高校から県内の大学に進学し、学生時代を過ごされました。学生時代は経済学専攻のことですが、地元への就職を希望していた坂本さんが就職先を探さず、葛巻町森林組合の求人が目にとまりました。

子供のころは特に山に関わりのない生活であったそうですが、お祖父

さんが林業の仕事をしていたこともあり、何かの縁を感じた坂本さんは、平成15年に緑の雇用第1期生として森林組合に採用されました。

現場での作業をこなしながら、繁忙期には森林組合の内業にも従事されてきた坂本さん、一昨年には正職員として採用され、昨年12月からは内業主体の業務に従事されています。

坂本さんはサッカーが好きで、小学校のころから現在に至るまで続けているそうです。現在は葛巻町の葛巻クラブに所属し、週2回の練習に参加しているとのこと、県民体育大会には毎年出場しているそうです。

仲間たちとの飲み会も楽しみのひとつ、とおっしゃる坂本さんですが、どちらが本当の楽しみなのかは本人のみぞ知るところです。

## 三 仕事の状況

### (1) これまでの仕事

坂本さんが就職された頃は、下刈や伐採作業などに従事していたそうです。

作業班長さんたちの仕事を見ていたときは簡単そうに見えたそうですが、見るのとやるのでは大きく異なり、伐倒作業では非常に怖い思いもされたとのこと。

現在では事務所内で職員給与支給

等総務関連の業務、購買業務等を担当されているそうですが、お金を扱う業務なので慎重な仕事を心がけているとのことでした。

また、「森からの新ビジネス展開事業」として、森林組合が取り組んでいる「くずまき高原里山実行委員会」の事務局を務められており、間伐材を利用した木炭での水質浄化の取り組みなど、実行委員会の活動を支えられています。



ある日の勤務風景

### (2) これからの目標

坂本さんに今後の目標を伺ったところ、現在の仕事を一生の仕事として、森林に一生関わり続けたいとのことでした。

ご自身が作業班に所属して森林の手入れをするうちに、「現在の森林

があるのは過去に植栽した人、手入れをしてきた人がいたからこそであり、昔の人が続けてきたことをこれからも続け、良い山を未来へつなげていきたい」という思いが湧いてきたとのこと。

坂本さんの今後の更なるご活躍を期待します。



葛巻町森林組合

## 四 おわりに

普及班便りでは、これからも森林・林業に携わるさまざまな方々を紹介していきます。

皆様の地域で活躍されている方がおられましたらご連絡ください。

林業技術センター普及班